

※ 受付番号

大 熊 町 給 付 奨 学 生 推 薦 調 書												
氏 名	ふりがな ○○ ○○ ○○ ○○			在 学 校	福 島 県 立 ○○ 高 等 学 校					部 普 通 科 3 年 制		
出身(在学)学校の成績	教科	国語	数学	化学	物理	英語	歴史	地理				
	1 年	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○				
	2 年	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○				
	教科											成 績 平均値
	年											○○.○ →
	年											
推 薦 所 見 (学 力 人 物 家庭状況 等)	※申請者の学力、人物、家庭状況等の観点から記入してください。 ※成績平均が5割以上7割未満の場合は、学修意欲を確認した判定結果を別紙で添付してください。 ※学校独自の推薦調書等がある場合は、そちらでも結構です。											
参 考 事 項	※特記すべき事があれば、記入してください。 ※直近の成績状況（在学学校の学業成績の席次 ○○人中 ○○位 ）											
上記の者は、人物及び学術ともに優秀であり、給付奨学生として適当と認められますので推薦します。  ○○年 ○○月 ○○日 福 島 県 立 ○○ 高 等 学 校 校長又は理事長(学長) ○○ ○○ 印 大熊町教育委員会教育長												
※ 判 定												

記載上の注意事項

- 1、「※」印の欄には、記入しないでください。
- 2、「出身(在学)学校の成績」の欄については、成績証明書等の提出がある場合には、記入を要しません。
- 3、本人が、途中で学業を放棄することがないと思われる者であること。
- 4、保護者が、給付奨学資金の趣旨を十分理解し、中途退学の場合は、返還の義務等について保護者の立場から責任を自覚していること。
- 5、(1)学力基準は、全履修教科についての5段階評価における学業成績の評定した値が、7割程度以上であること。ただし、値が5割以上7割未満の場合は、「大学等への修学支援の措置に係る学修意欲等の確認の手引き（令和元年5月17日 文部科学省）」に準じて学修意欲が確認できる者であること。  
(2)5段階法によらない評定については、5段階に換算して算定し、換算できない教科については、算定しなくてもよい。